

部会名	実践ナレッジ・イノベーション研究部会
部会長名	西原 文乃(本学会理事 立教大学経営学部 准教授)
代表世話人名	穂積 義剛(本学会幹事 株式会社 内田洋行)
世話人名	伊藤 武志 (本学会理事 大阪大学 SSI 教授) 高山 千弘 (本学会理事 エーザイ(株)執行役員) 西原 朗 (本学会会員 協和キリン株式会社) 八田 光啓 (本学会幹事 日本電気株式会社(NEC)) 松田 直治 (本学会会員 株式会社ヨウジヤマモト) 矢澤 洋一 (本学会理事 株式会社日経 BP 参与)
部会創設目的・説明・紹介	<p>実践ナレッジ・イノベーション研究部会は 2015 年 12 月に発足し、知識創造理論(SECI モデル、場、実践知リーダーシップ)を核とする産学交流、異業種交流の場を、会員・会員外の方々と共に創ることを目的に活動しています。ミッションは、「共感」を基盤に、イノベーションの研究と実践を通して産官学民のネットワークを広げ、「八方よし」によって社会的価値と経済的価値を同時に追求することです。</p> <p>※「八方よし」とは:経営者、社員、取引先・債権者、株主、顧客、地域、社会、国など、すべてのステークホルダーを入れる考え方「三方よし」や CSV の想定する利害関係者だけではなく、地球環境や世界全体までを視野に入れてステークホルダーを考えること。</p> <p>研究部会ではゲスト講師からお話を頂き、参加者による対話やワークショップを行い、SECI モデルの S(共同化)と E(表出化)を実際に体験する場になるようにしています。</p>
部会参加形式	オープン(非会員の方の参加を歓迎します)
開催サイクル	月 1 回平日の午後 6 時半-8 時半まで(終了後は有志で懇親会を行います)
部会形式	ゲスト講師からの講演と、参加者による対話やワークショップ
発表資料の公開可否	Facebook の部会メンバー専用ページで共有 <a href="https://www.facebook.com/groups/SECISpiralUP/">https://www.facebook.com/groups/SECISpiralUP/</a>
これまでの研究部会の活動等	<p>2016 年 4 月～2017 年 3 月:ソーシャル・イノベーションの事例</p> <p>2017 年 4 月～2018 年 3 月:企業での知識創造の取り組みの事例</p> <p>2018 年 4 月～2019 年 3 月:知識創造経営の研究</p> <p>2019 年 4 月～2020 年 1 月:知識創造理論の応用</p>